

子犬を迎え入れる環境作り

室内

誤飲・事故の対策

- △** 誤飲の恐れがあるものは、わんちゃんの行動範囲には絶対に置かないようにしてください。また、床だけでなくわんちゃんが届く高さの机・テーブル・棚にも注意してください。アクセサリ・クリップ・などの小物類は、わんちゃんが最も誤飲しやすい物であり、タバコ・電池・薬・観葉植物・プラスチック片・金属片などはわんちゃんの命に関わる大変危険な物ですので、十分に注意してください。
- △** 人間の食べ物のなかには、わんちゃんが食べてしまうと最悪の場合命を落としてしまう危険な食べ物があります。代表的なものは、チョコレート・キシリトール類・タマネギ（ネギ類）・ぶどう・ナッツ類・人間用の牛乳などわんちゃんにとって危険な食べ物となります。また、人間用の加工食品などはわんちゃんにとって塩分や糖分が高すぎる為、体調不良や病気の原因、最悪命に関わるので食べてしまったり与えたりしないよう十分に注意してください。
- △** 電気コード・ストーブ・階段などの危険個所への対策が必要です。電気コードはカバーやコードボックスなどを使用しわんちゃんが噛んだり、イタズラをされないようにしてください。電気コードを噛んだり、イタズラをした際に感電してしまい、わんちゃんの命を落としてしまう事故があります。電気コードはわんちゃんが一番イタズラしてしまう物なので対策をし、十分に注意してください。
- △** ストーブはわんちゃんが近づきすぎないように距離がとれるストーブガードなどを設置したりしてください。ストーブに近づきすぎてしまうと、火傷・脱水症状・のぼせ・乾燥の原因となってしまうため、また、わんちゃんがストーブの近くにおもちゃ・ベッド・毛布などを持っていき、火事になってしまう可能性もあり得る為、ストーブとの距離がとれるよう対策をし、十分に注意してください。
- △** わんちゃんにとっての階段は足腰への負担が大きく、なおかつとても滑りやすい為かなり危険です。階段で怪我をしてしまう事故がある為、わんちゃん用の滑り止めや立ち入らないようゲートを設置したりと対策をし十分に注意してください。
- △** わんちゃんに出入りされたくない場所には仕切りなどの対策が必要です。わんちゃんの大きさによっては子供用のゲートが使えますが、わんちゃんのジャンプ力や知能は人間の想像を超える為、余裕で飛び越えたり、よじ登って来たりします。その際に怪我をしてしまう事故がある為、飛び越えたりよじ登ってこられない高さとかっちり固定できる仕切りを設置し、対策を取るようにしましょう。
- △** 極力わんちゃんを常時放し飼いにしないようにしましょう。家の中はわんちゃんにとって危険がいっぱいです。人がいない室内では誤飲・事故などのトラブルに発展する可能性が人がいる時よりかなり高まりますので、人が近くに居ない時はケージなどに入れるなど対策をしてください。また、人が外に出入りする際に隙間から脱走してしまうわんちゃんがいるので対策をするなど、外に出入りする際には十分に注意してください。

室外

事故・脱走・妊娠・イタズラ・盗難の注意

- ⚠️ 暖かい時期・暑い時期は熱中症、日射病、熱射病、脱水症状などの事故が起きないように、わんちゃんが過ごす所はできるだけ日陰になっている場所にし、いつでもキレイな冷水が飲めるようにしてください。わんちゃんの命に関わります。またできるだけ雨、風、雪がわんちゃんに直接当たらないように対策をしてください。
- ⚠️ 自宅への来客や配達業者などの訪問があった時、警戒心の強いわんちゃんや臆病で気の弱いわんちゃんは防衛本能で吠えたり、襲い掛かろうとしたり、最悪噛みついてしまったという事故が起きてしまう可能性がありますので十分に注意してください。
- ⚠️ 外飼いではいろんな原因で脱走する危険があります。男の子のわんちゃんの発情期の時は首輪を千切ってまで脱走するわんちゃんがあります。また、繋いでいる鎖などが劣化・摩耗などの原因で脱走してしまったり、脱走したままわんちゃんが帰ってこられなかったり、最悪の場合道路へ飛び出してしまう事故に遭ってしまう可能性もある為、こまめな点検・交換など行い十分に注意してください。
- ⚠️ 避妊手術をしていない女の子のわんちゃんが外飼いの場合、望まない妊娠に十分に注意してください。未だに野良のわんちゃんたちが歩き回っているため、いつの間にか妊娠していた、子供を産んでいたなどが絶対に起こらないように避妊手術をしたり他のわんちゃんたちが入らないようにするなど対策を取り、十分に注意してください。
- ⚠️ 人の目が届かない所でわんちゃんが悪質なイタズラをされていたり、ひどい場合には怪我をさせられたり、毒物を与えられたりなどいろいろな可能性があります。現にこのようなイタズラでわんちゃんが命を落としたり、イタズラがきっかけでトラウマになってしまい人間が怖くなり性格が変わってしまったなどの事件がありました。防犯カメラや見回りの対策が必要となります。また、外出中にわんちゃんが盗まれてしまう危険性もあります。人懐っこいわんちゃんやあまり吠えないわんちゃんの場合、盗まれる可能性は高くなります。特に純血種は狙われやすくなるため、対策が必要となりますので十分に注意してください。

※ご不明・ご不安がありましたら、お気軽にご連絡ください。

TEL☎: 090-2644-4848

MAIL✉: tenroushibagamisou@yahoo.co.jp